

図書だより 第6号

秋田県立十和田高等学校図書館
令和2年10月20日

今月のイチオシ

読書の秋。芸術の秋？！



『最後の秘境 東京藝大 天才たちのカオスな日常』

二宮 敦人 / 新潮文庫

牛追いをする農業大学、漢方薬の種類を嗅ぎ分ける薬科大学、それぞれの大学にそれぞれの不思議はあれど、東京藝大を前にすると、もうそんなの普通に思えるようになります。さまざまな藝大生が出てきます。いちいちツッコミを入れたくなります。鳶→ホスト→藝大絵画科 日本画専攻なんて人も出てきます。思いっきり笑いたい人、一読あれ！

～今月の新着図書から～

『からだところの健康学』 稲葉 俊郎/NHK 出版	新型コロナウイルスに加え、インフルエンザも気になってくる季節。本当の健康とは何か、わかりやすく書かれています。世界保健機構は健康を次のように定義。訳してみてください。 Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity.
『食べるならどっち！？』 渡辺 雄二/サンクチュアリ出版	添加物の種類が世界一とも言われる日本。ジュースやお菓子、カップ麺にヨーグルト等ジャンルごとに添加物が説明されていて「OK」「ダメ」に分けられています。
『三四郎はそれから門を出た』 三浦しをん/ポプラ文庫	『三四郎』『それから』『門』といえば夏目漱石の三部作ですが、これは1日1回本屋さんに行かないと落ち着かないという、三浦しをんさんの本に関するエッセイ。何を読もうか迷う時、手に取ってみるのもおすすめ。たくさんのジャンルの本が登場します。
『猫町』 萩原朔太郎+しきみ/立東舎	立東舎の乙女の本棚シリーズ。文豪×現代のイラストレーターの本は眺めていても楽しい！！（現在このシリーズを注文中）

ガラス書架***今月のテーマは『食欲の秋』料理本を中心に！

生徒玄関前のおすすめの1冊は『クスノキの番人』東野圭吾

2B 図書委員が担当しました！

☆図書委員 POP 交流

県内の図書委員とPOPの交流をしてから3年目を迎えました。今年は、図書委員12名と3年生の有志2名の計14名が、それぞれ、能代高校、能代松陽高校、大曲高校の図書委員や図書部員とPOPの交換をしました。本校14名のPOPは学校祭で本と共に展示します。意外な選書、大胆な構図、繊細な色、個性溢れる「作品」になりました。どうか、たくさんの人に見てもらえますように！

☆読書感想画に挑戦してみよう！

第32回読書感想画中央コンクール（主催/全国図書館協議会/毎日新聞社/都道府県学校図書館協議会）に出品してみませんか？図書館にもポスターを掲示しています。詳細は美術の中山先生まで。

*課題図書5冊のうち、3冊が図書館にあります。

☆延滞している本はありませんか？

図書館に返し忘れていた本はありませんか？春の図書館オリエンテーションの時に借りた本を返していない生徒がいます。その本を読みたいと思っている人もいますので、速やかに返却してください！！



*先週『鬼滅の刃』の映画が公開されました。以前から図書委員や来館する生徒たちに“キメツ”をすすめられていましたが、まんがを読むのが億劫で「映画公開前にテレビで見るね」と話しながら、先々週「兄妹の絆編」を観ました。

初・キメツすごかった！！ストーリーもアニメの色の美しさも！！（このお便りがみなさんの手元に届く頃、那田蜘蛛山編も鑑賞済みの予定）一緒に見ていた家族は禰豆子が人間に戻れるのかどうかの一点が気になっています。様々な楽しみ方があるのは、読書と似ています。図書館にはアニメやまんがにはなかったスピンオフ的な小説版・キメツ『しあわせの花』『片羽の蝶』があるので是非、読んでみてください。『風のみちしるべ』も現在、注文中♪